

テーマ：光励起パラジウム種により生じるラジカル種を用いた反応開発

光励起パラジウム種は、パラジウム錯体に対して可視光を照射することで生じる活性種である。これは従来のパラジウム種では反応し難いとされるハロゲン化アルキルなどと反応し、ラジカル種を生じる。この反応性を活用し、これまでパラジウムとの反応では不活性と考えられていた官能基と反応させ、生じたラジカル種を様々な反応に適用することを目指す。